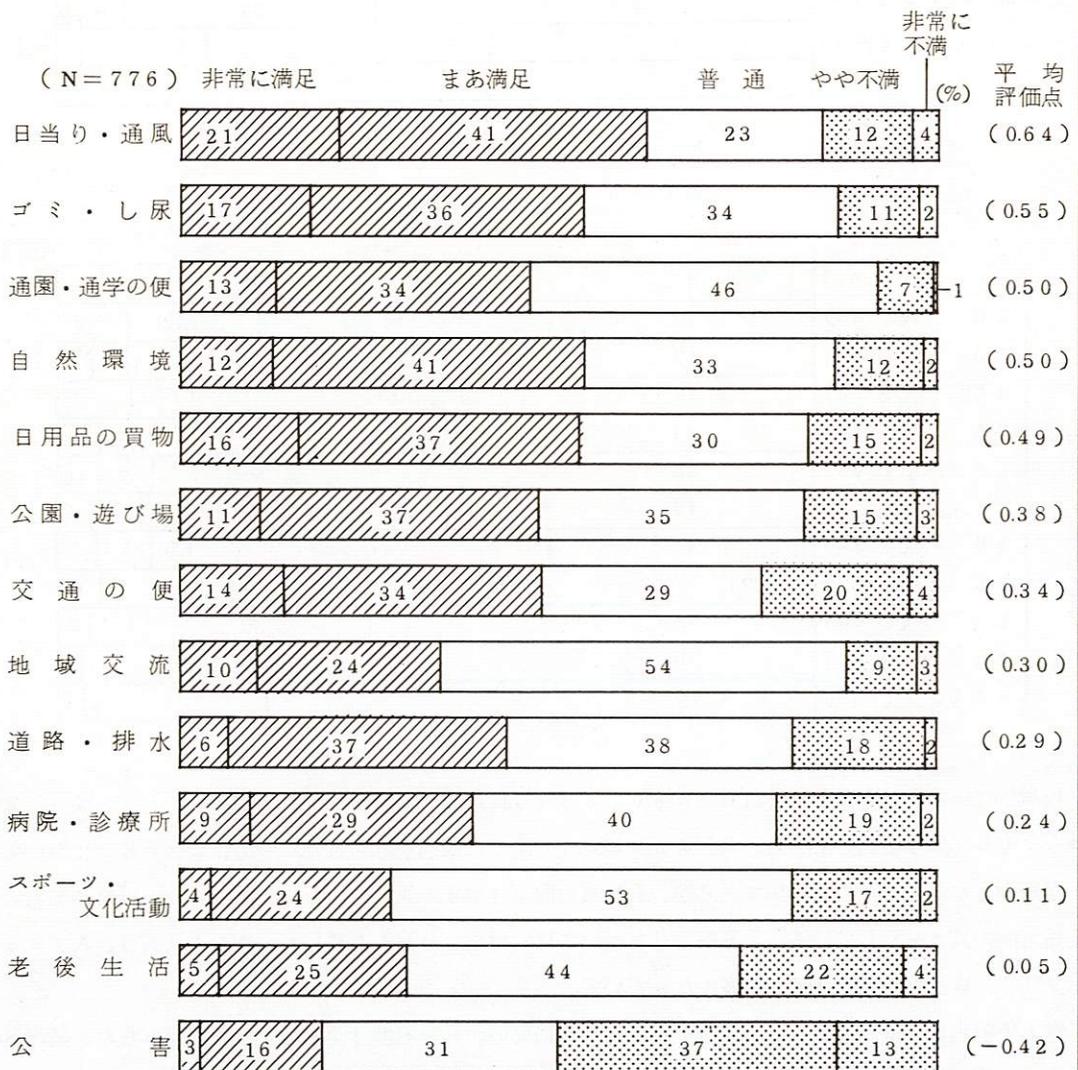


2. 生活環境の評価

2-1 地域の生活環境

Q 3. [カード] 次に生活環境についてお伺いします。あなたは、地域の住み良さについて、ふだんどのように感じていますか。これからお聞きするひとつひとつについて、満足か、不満かをお答えください。

図2-1. 地域の生活環境



注) 平均評価点……「非常に満足」+2点、「まあ満足」+1点、「普通」0点、「やや不満」-1点、「非常に不満」-2点の得点をあたえ、その平均点が+2点に近づくほど満点が高く、-2点に近づくほど不満の多いことをあらわしている。

地域の生活環境をみると、「非常に満足」と「まあ満足」とを加えた満足率は「日当り、通風」(62%)、「ゴミ・し尿」、「自然環境」、「日用品の買物」(53%)の4項目で5割を超えており、高い評価を受けている。また、その他の項目については、「公害」以外の平均評価点はプラスであり、おおむね、市民は生活環境に対して高い評価をしている。

時系列比較でみると、57年調査より、平均評価点が高くなる傾向がみられるものは、「自然環境」(57年調査0.43→60年調査0.46→63年調査0.50)、「病院・診療所」(57年調査0.21→60年調査0.22→63年調査0.24)などがあげられる。一方、平均評価点が低くなる傾向がみられるものは、「交通の便」(57年調査0.46→60年調査0.38→63年調査0.34)、「地域交流」(57年調査0.40→60年調査0.36→63年調査0.30)などがあげられる。

地域別に、その特徴をみていくと、まずAブロックについては、「道路・排水」で不満層が満足層を上回っており、また、他のブロックと比較した場合、最も不満層が多くなっている。

Bブロックについては、他のブロックと比較した場合、あまり大きな特徴はみられないが、「スポーツ・文化活動」の満足層が最も多くなっている。

Cブロックについては、「ゴミ・し尿」、「公園・遊び場」、「自然環境」で他のブロックより満足層が多いものの、「公害」は7ブロック中、最も不満層が多い。

Dブロックについては、「日当り・通風」、「交通の便」、「通園・通学の便」、「地域交流」、「老後生活」で他のブロックより満足層が多くなっており、おおむね、他の項目についてもよい評価を得ている。

Eブロックについては、「自然環境」で7ブロック中最も満足層が少なくなっているのが特徴としてあげられる。

Fブロックについては、「道路・排水」、「公害」、「日用品の買物」で7ブロック中最も満足層が多くなっている。また、他の項目についてもよい評価を得ている。

Gブロックについては、「病院・診療所」で7ブロック中最も満足層が多くなっているが、「自然環境」については、最も不満層が多くなっている。

さらに、時系列比較でみた場合の特徴をあげると、全体的には57年調査より、あまり大きな変化はみられないが、目立った変化としては「ゴミ・し尿」について、Aブロックで満足層が減少したことなどがあげられるが、「交通の便」についてはCブロックに満足層が57年調査より最も低くなっていることも見逃せない。また、A、B、Cブロックに「日用品の買物」、「病院・診療所」の満足層が少ないことが、57年調査からの傾向である。

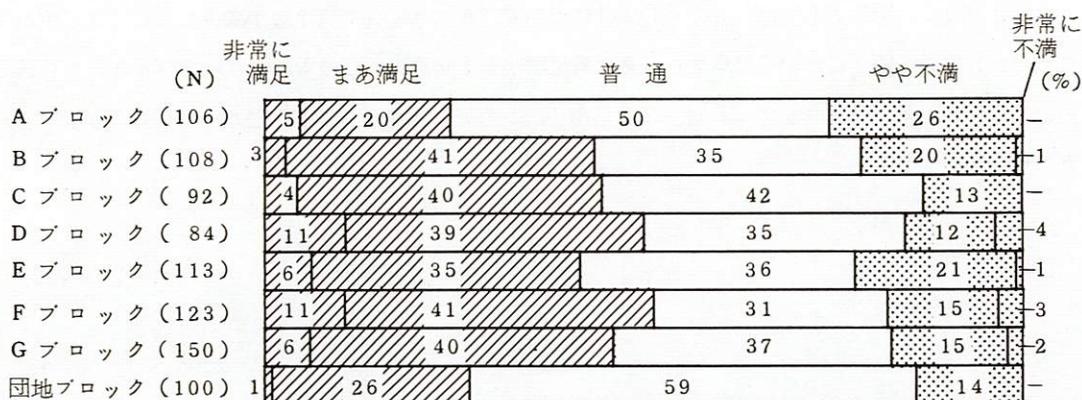
表2-1. 地域の生活環境 (時系列)

(上段:満足率
下段:平均評価点)

	63年調査 (776)	60年調査 (812)	57年調査 (797)	53年調査 (774)
日当り・通風	62% 0.64点	59% 0.62点	66% 0.74点	55% 0.54点
ゴミ・し尿	53 0.55	62 0.65	61 0.61	43 0.28
通園・通学の便	46 0.50	42 0.41	47 0.48	43 0.42
自然環境	53 0.50	53 0.46	48 0.43	53 0.53
日用品の買物	53 0.49	56 0.50	59 0.57	44 0.27
公園・遊び場	47 0.38	41 0.27	49 0.36	37 0.10
交通の便	48 0.34	52 0.38	55 0.46	40 0.21
地域交流	34 0.30	38 0.36	40 0.40	26 0.06
道路・排水	43 0.29	51 0.40	45 0.23	33 -0.12
病院・診療所	39 0.24	39 0.22	40 0.21	26 0.01
スポーツ・文化活動	28 0.11	31 0.14	30 0.13	25 0.09
老後生活	30 0.05	30 0.02	29 0.05	21 -0.10
公害	19 -0.42	22 -0.49	23 -0.40	18 -0.49

図2-2. 地域別にみた「地域の生活環境」

(道路・排水)



(公 害)

(N)	非常に満足		普通	やや不満		非常に不満 (%)
	1	2		1	2	
A ブロック (106)	1	14	36	35	14	
B ブロック (108)	2	19	33	38	8	
C ブロック (92)	4	10	23	41	22	
D ブロック (84)	4	19	25	45	7	
E ブロック (113)	1	15	30	43	12	
F ブロック (123)	5	22	39	21	13	
G ブロック (150)	3	14	29	39	16	
団地ブロック (100)	1	12	32	41	14	

(ゴミ・し尿)

(N)	非常に満足		普通	やや不満		非常に不満 (%)
	1	2		1	2	
A ブロック (106)	9	29	52	9	2	
B ブロック (108)	17	34	39	8	2	
C ブロック (92)	15	47	28	7	3	
D ブロック (84)	16	45	31	6	2	
E ブロック (113)	29	31	20	17	3	
F ブロック (123)	8	42	35	15	1	
G ブロック (150)	24	30	31	11	4	
団地ブロック (100)	7	39	41	10	3	

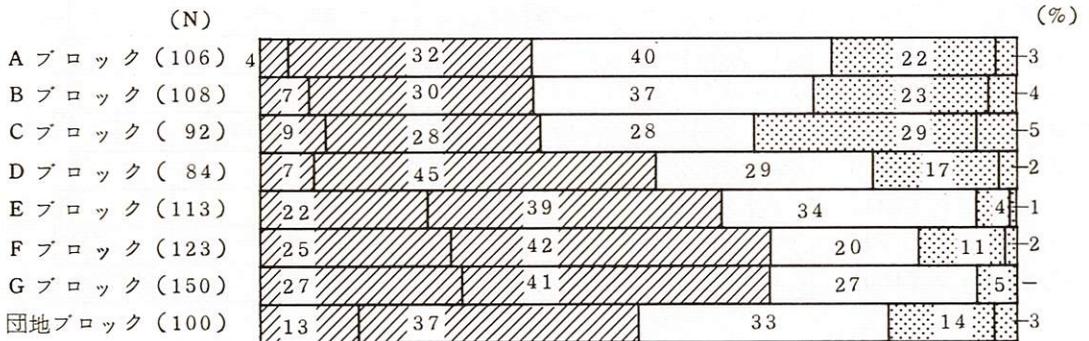
(日当り・通風)

(N)	非常に満足		普通	やや不満		非常に不満 (%)
	1	2		1	2	
A ブロック (106)	12	50	23	13	2	
B ブロック (108)	25	38	28	7	3	
C ブロック (92)	17	47	28	5	2	
D ブロック (84)	19	51	18	11	1	
E ブロック (113)	28	34	24	13	1	
F ブロック (123)	20	35	17	19	10	
G ブロック (150)	23	36	25	13	4	
団地ブロック (100)	15	37	34	13	1	

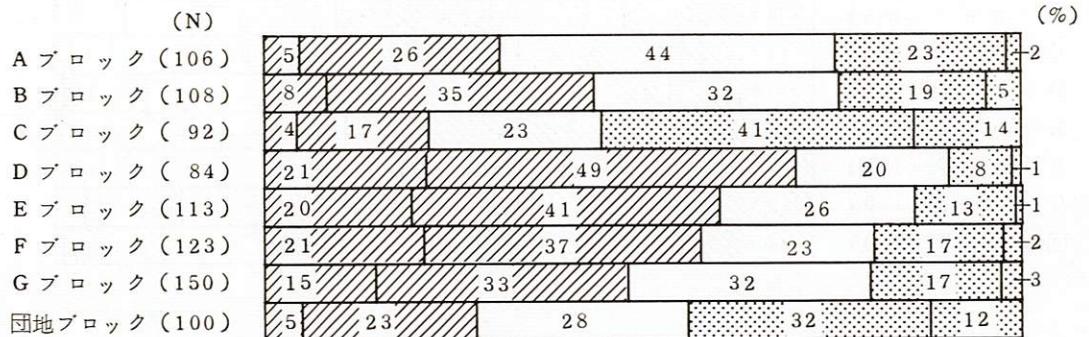
(公園・遊び場)



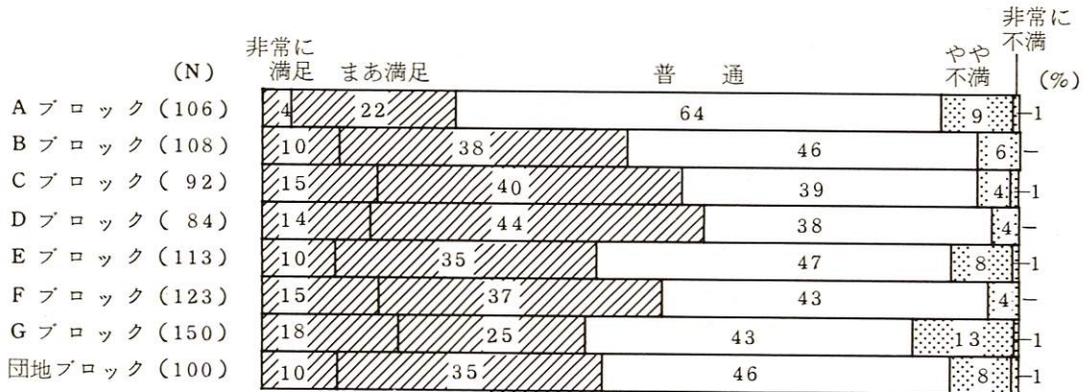
(日用品の買物)



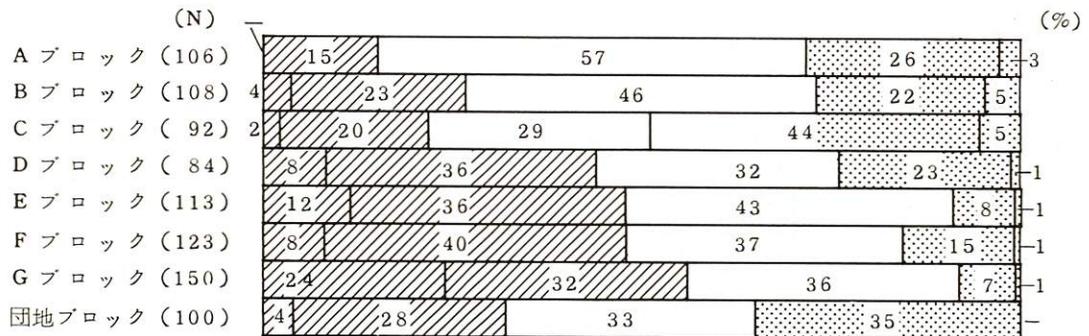
(交通の便)



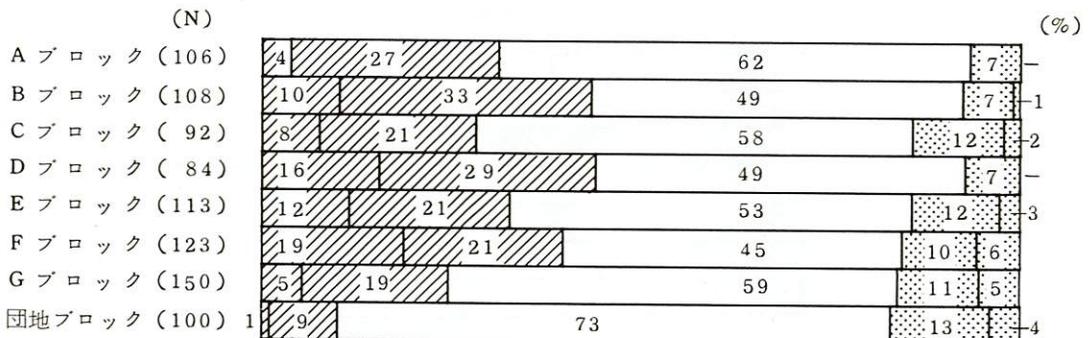
(通園・通学の便)



(病院・診療所)



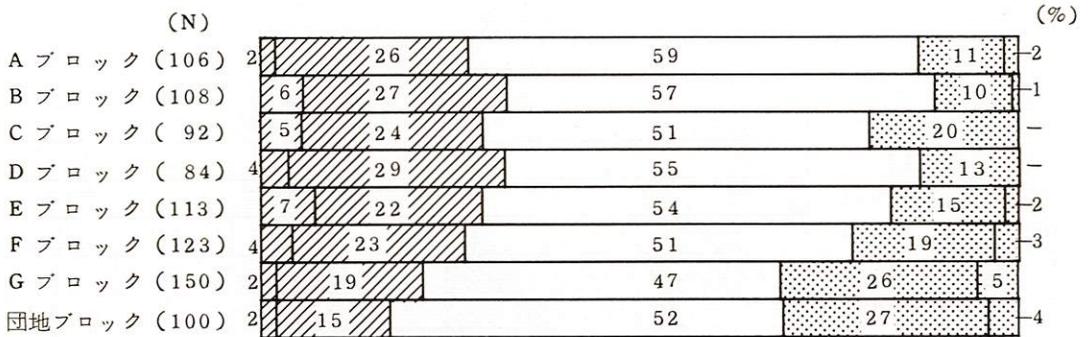
(地域交流)



(自然環境)



(スポーツ・文化活動)



(老後生活)

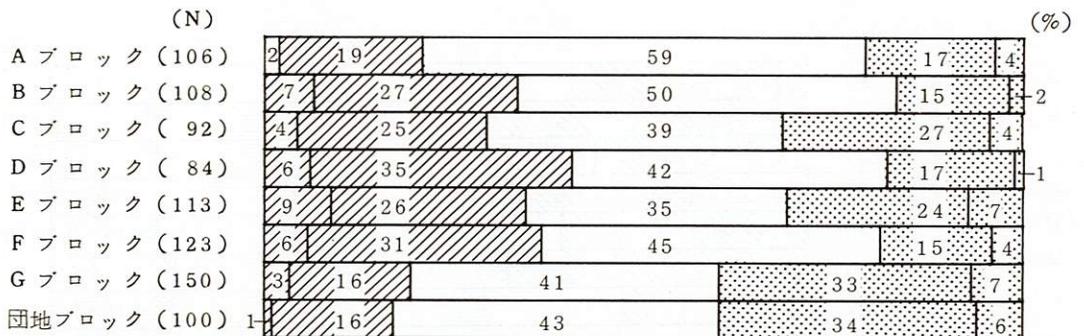
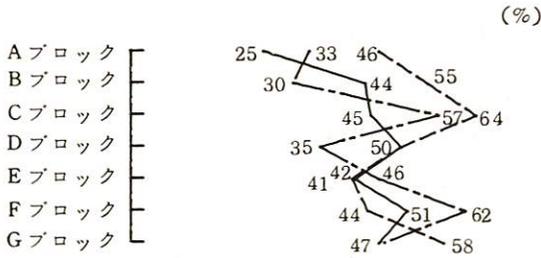
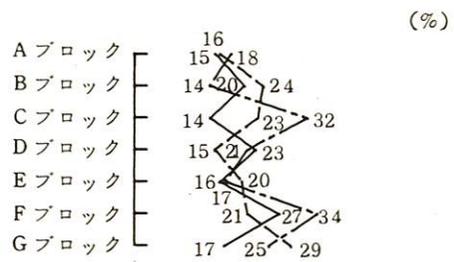


図2-3. 地域別にみた「地域の生活環境」(時系列)

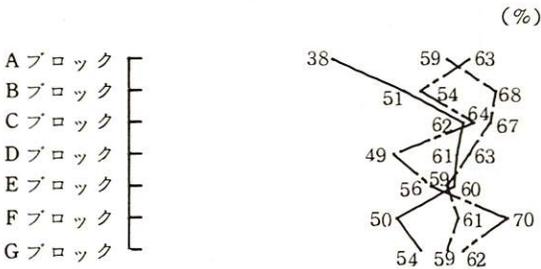
(道路・排水)



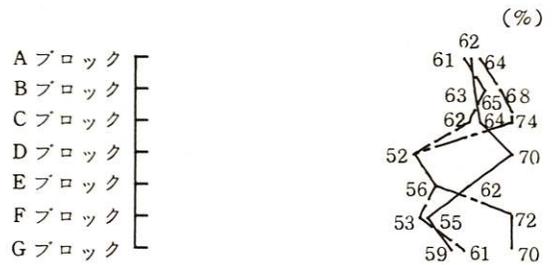
(公害)



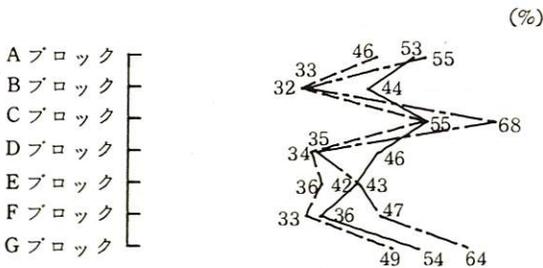
(ゴミ・し尿)



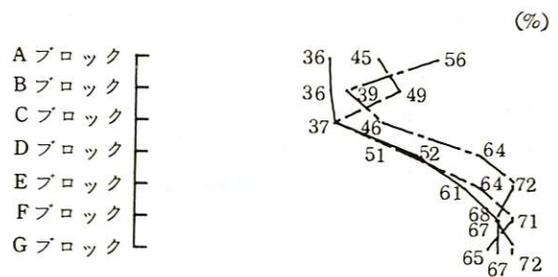
(日当たり・通風)



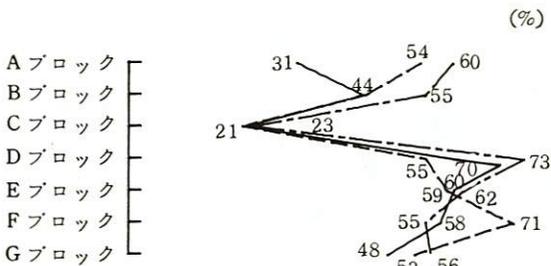
(公園・遊び場)



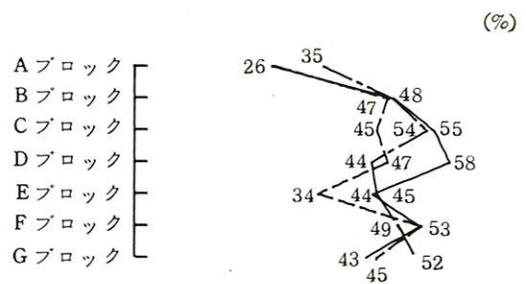
(日用品の買物)



(交通の便)

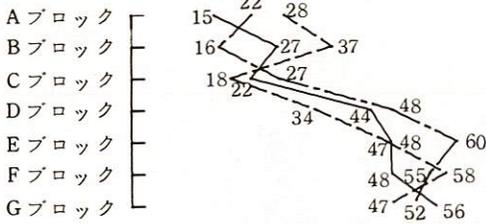


(通園・通学の便)



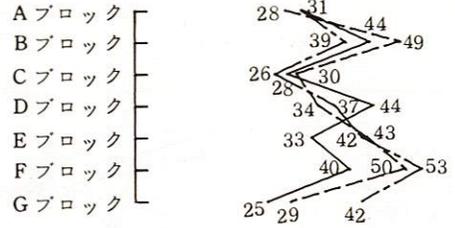
(病院・診療所)

(%)



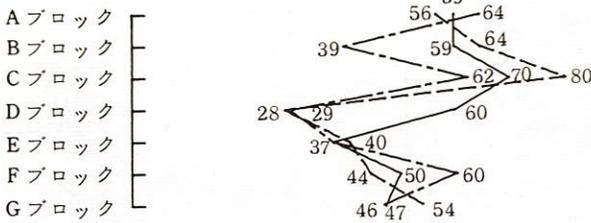
(地域交流)

(%)



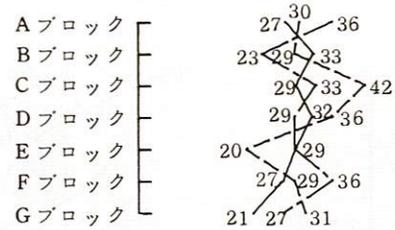
(自然環境)

(%)



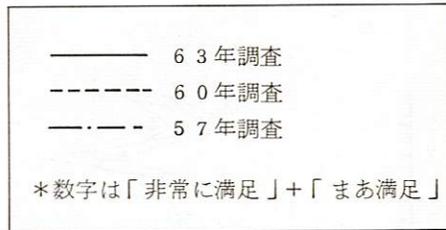
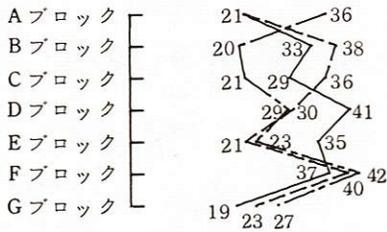
(スポーツ・文化活動)

(%)



(老後生活)

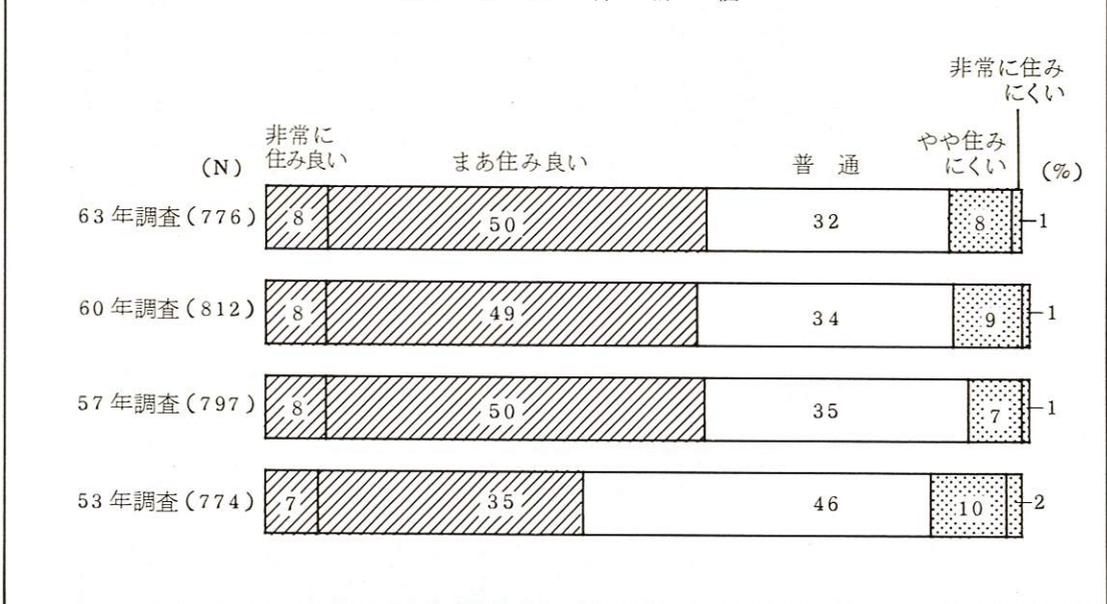
(%)



2-2 総合評価

Q 4. [カード] いろいろお伺いしましたが、一口に言って、福生市は住み良い所だと思いますか、それとも住みにくい所だと思いますか。この中からお答えください。

図 2-4. 総合評価



福生市全体を総合した住み良さについては、「非常に住み良い」、「まあ住み良い」を合わせて58%であり、57年調査より、ほとんど変化がみられない。

地域別にみると、Fブロックの総合評価がもっとも高く66%、つまり3人に2人は「住み良い」と答えている。また、Bブロック(64%)、Aブロック(61%)も「住み良い」と答えた人が6割を超えている。一方、総合評価が低いのはCブロックの45%と5割を切っているが、どの地域も「住み良い」と答えた人が「住みにくい」と答えた人を大きく上回っている。

性・年齢別にみると、男性と女性の総合評価に大きな差はないが、年齢別にみていくと、男女とも30代、40代の評価が低くなっているものの、20代と50代以降は評価は高くなっている。

さらに、ライフステージ別にみると、家族形成期から家族成長後期にかけて評価が低くなっているが、これは、30代、40代のほとんどこの層に属するからであり、また、この層は一般的に行政ニーズが高く、従って、評価もきびしいものになっている。しかし、ライフステージの段階がさらに高くなると、評価も高くなり、これは、定住意向の場合と同様な傾向である。

図2-5 総合評価（地域別）



図2-6. (性・年齢別)

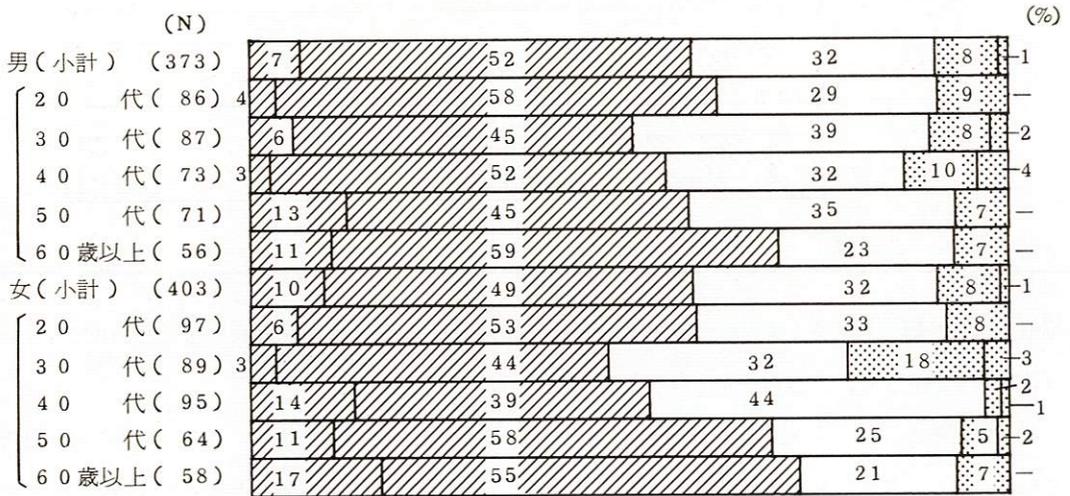


図2-7. (ライフステージ別)

